

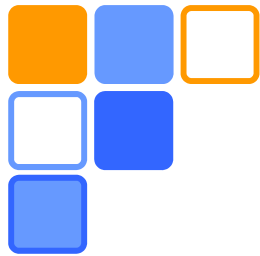


# 未来ひらめき創造塾

成長の夏、創造力がグングン伸びる！



青森県企画政策部地域活力振興課人づくりグループ

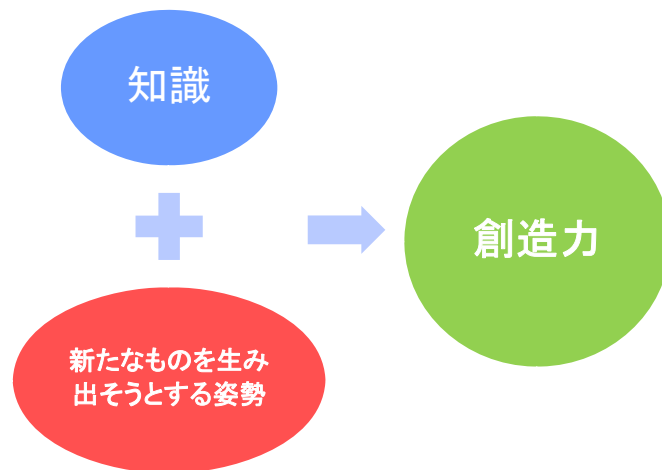


# 「未来ひらめき創造塾」のねらい

## 開催目的

県内中学生を対象に

- ・共同生活を通して、広い視野と高い志を育む
- ・**創造力**、そして、ふるさとへの愛着と誇りを持つ人財を育てる。



## コンセプト

### ■生徒と教師が共に創造力を磨きます

塾開催中の各種企画に共通するテーマは「創造力」。県内中学校の若手教師による講義で参加生徒の創造力を引き出します。

### ■プレゼンテーションとディベートを重視します

参加生徒の自由な発想による提案を、それぞれがプレゼンテーションするとともに、外国人も交えてディベートを行うことにより、多様な文化的背景をもつ人々との意思疎通の経験を積みます。

### ■「ふるさとへの愛着」を育てます

実践を通じて「ふるさと青森県」を深く知り、愛着を育てます。



# 平成25年度の実施状況

■日時 平成25年8月16日(金)～19日(月)  
3泊4日

■参加費 14,000円

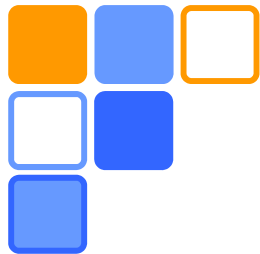
■場所 メイン会場:青森県総合学校教育センター  
宿泊:青森公立大学国際交流ハウス

■塾生 県内在住の中学生30名  
(男子18名・女子12名)  
25校



## 創造力を鍛える3泊4日のカリキュラム

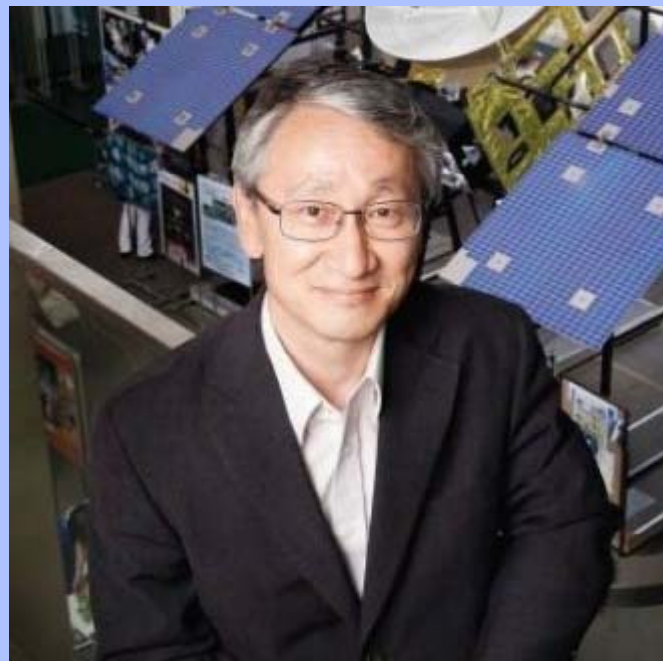
日目	6:00	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
1							受付	開塾式・オリエンテーション	ひらめきワーキング	スタッフ紹介、塾生自己紹介、グループ活動		夕食	交流企画(あおり立志挑戦の会との交流)		
2		朝食	バス移動	生徒と教師のひらめき創造教室【理科編】			昼食	ニュースポーツ体験	中学生チャレンジプロジェクト【ディベート編】		バス移動	夕食	交流企画(青森中央学院大学の外国人留学生との交流)		
3		朝食	バス移動	中学生チャレンジプロジェクト【実践・プレゼンテーション編】			昼食	ニュースポーツ体験	生徒と教師のひらめき創造教室【英語編】		バス移動	夕食	交流企画(川口塾長との交流)、塾のまとめ		
4		朝食	掃除	バス移動	県警見学	川口塾長講演	閉塾式・記念撮影								



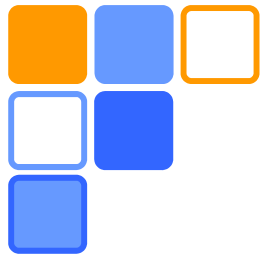
# 塾長



宇宙航空研究開発機構 教授 川口 淳一郎 氏



＜塾長からのメッセージ＞  
未来は創造でしか拓けない。  
教科書には、過去しか書いてありません。  
この塾で、創造力の出し方を、自ら探してほしい。

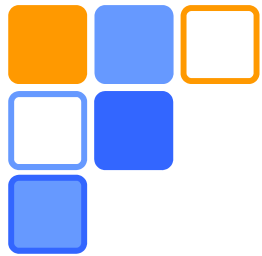


# 進行役



Office Rinko 主宰  
キャリアカウンセラー 工藤 倫子 氏





# 平成25年度の主なカリキュラム(1)

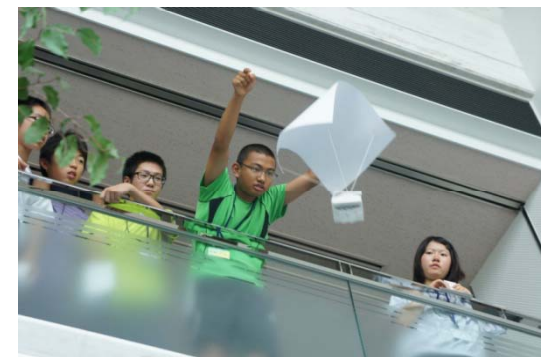
## 生徒と教師のひらめき創造教室(1)

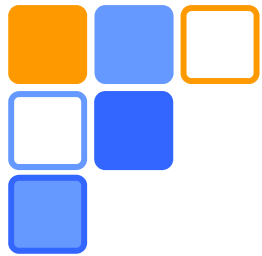
教科書やインターネットでは答えが出ていない問いについて、  
とことん考え抜く経験を積む。

### ■ 県内中学生の若手教師による講義(1)

○理科編 講師:青森市立古川中学校 安部慎也 教諭  
テーマ「身近なものから見つける!最先端の種」

・生卵を衝撃(衝突)から守る「衝突安全ボディ」を作りなさい。





# 平成25年度の主なカリキュラム(2)

## 生徒と教師のひらめき創造教室(2)

### ■ 県内中学生の若手教師による講義(2)

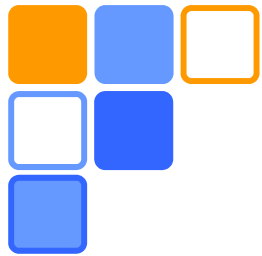
- 英語編 講師: 平内町立小湊中学校 佐井川真紀 教諭  
テーマ「ユーモアを武器に！英語でディベート」
  - ・外国人留学生の母国語を英語で表現。
  - ・英語で大喜利！



### ■ 外国人留学生及び国際交流員によるサポート

- 青森中央学院大学の外国人留学生6名  
(タイ・韓国・中国・台湾・マレーシア)
- 青森市国際交流員1名





# 平成25年度の主なカリキュラム(3)

## 中学生のチャレンジプロジェクト

青森を世界に発信する方法を考えるグループワークとディベート・プレゼンテーションの実践により「ふるさと青森」を深く知る。

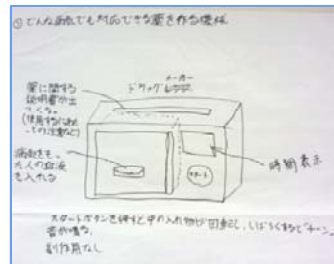


### ■ディベート編「ひらめきワーキング」

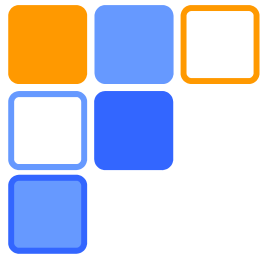
テーマ「2040年に自分で会社を興すとしたら、どんな商売をしたいか」

### ■実践・プレゼンテーション編

テーマ「AOMORIを世界に発信する」







## 平成25年度の主なカリキュラム(4)

### 交流企画

同世代の仲間や、世代・国籍が違う人々との交流

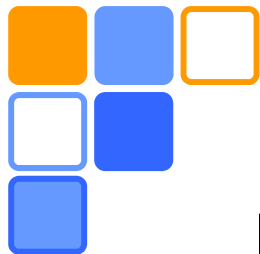
- 県内若手社会人との交流(仕事を知る)
- 外国人留学生との交流(日本語以外の言語に触れる)
- 塾長との交流(塾長への質問、塾のまとめ)



### 川口塾長の講演

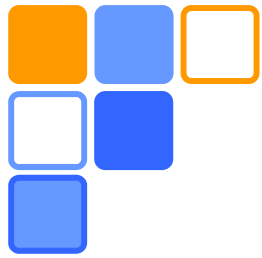
- テーマ「はやぶさプロジェクトから君たちに伝えたいこと」





# 塾生の感想

塾生	感想 (3日前の自分と今の自分を比較して変わったと思うこと、明日から実行すること、生徒と教師のひらめき創造教室(理科編)の感想など)
3年男子	■プレゼンテーションでは、最初、意見がまとまらず失敗したが、その後のプレゼンテーションでは、「失敗」という経験を活かし、「成功」につなげることができた。これからも、「ゼロからものをつくる」ということを大切にしていきたい。
3年男子	■自分に自信が持てたような気がする。3日前は自分の意見や発表が恥ずかしかったけど、今は自信を持って言える。
3年男子	■人前でイキイキと話すことができるようになった。また、予想通りにいかなかった時の対応力も身についた。
3年女子	■3日前の自分は、どこかに迷いがあつたら途中で考えることをあきらめたり、目標は決めたのに実行できなかった。しかし、今の自分は、考えることは楽しいということを知った。
3年女子	■3日前までは、班行動などの団体行動で、積極的に発言することができなかった。自分がやらずとも誰かが手を挙げて良い意見を出すから…という考えがあつたことも否定できない。今までの3日間、多くのディベートや発表を通し、「誰かがやるから」は関係なくて、それぞれの意見全てが大事で、そもそも全員が頑張つて参加すること自体が大事なのだと分かった。
2年女子	■今回の理科の授業では、みんなで力を合わせて考えるということを学んだ。たくさんの意見を出して直してこそいいものができていくのだと思った。だから、これからもきちんと自分の意見を出していきたいと思う。
2年女子	■少し、自分に自信を持って行動できるようになった。人前で話すのが苦手だったが、やってみたら楽しくて、ちょっと好きになった。投げ出さなくなった。
2年女子	■学校でできないことをできた、色々な視点で見たり試したりするのが大切だということを知ることができた。これからの生活に活かしていきたい。
3年男子	■ゼロから何かを生み出すことができるようになった。内容を濃く考える力がついた。
3年男子	■今回の理科の授業は、普段の学校とはまったく違うもので、とても楽しい体験ができた。また、みんなで知恵を出し合つて、1つのものを作り出すということは、理科というより技術かな？とも思った。いろいろな分野から、自分の知っていることなどを統合していく能力を少し身に付けられた。普段の生活でも、今回得た経験を活かしていきたい。
1年女子	■一人でじっくり考えて、次に実験するという繰り返しが成功のもとになっているから、何にでも最初は「自分で考える」ということが大切だと思った。作るだけではなく協力し合うことや考え方など、他にもたくさんの大事なことを学んだ。
3年女子	■一番変わったのは、コミュニケーション力。1日目は誰とも話さなくて、いわゆるシャイだった。でも、3日目はグループのメンバーともしっかり話せるようになり、いつも故郷で生活しているように部屋の人も話せるようになった。最初から自分をさらけ出すことは私にとってなかなか大変で、今回の塾でそこを克服できたのでよかったです。あと、なまりがうつった。
3年男子	■3日前に比べて、コミュニケーション能力、司会進行の能力、文章を要約する能力が身についたと思う。
2年男子	■絶対無理などという後ろ向きなことを言わなくなった。
3年女子	■理科の授業では、卵を守るたくさんの工夫や、自分とは違う考えがあつて、普段の授業では、絶対にやる事が出来ない、貴重な経験をすることができて、楽しかったし、ますます理科が好きになった。
3年女子	■たくさんあるが、まず、自分の意見を待てるようになり、さらに自信を持つことができた。それに、前は失敗をおそれて、意見があつても発表しない、ということがあつたが、その面でも変わったと思う。あとは、コミュニケーション能力がついたと思う。初対面の人に囲まれて、ここまで楽しいと思えるとは思っていなかった。
3年女子	■今まで、学校で勉強したことの中で、使えるものは多く、復習にもなった。そうやって考えると、理科で学んだことは身近にあるたくさんの方に結びつくんだと思った。
2年男子	■理科の授業では、いつもとは違う感じの理科だと思った。なぜなら、いつもの理科だと実験の時は、ほぼ必ず成功するようになっているのだが、今回の実験では、生卵のキミを守ることができなかった。しかも、いつもの理科の授業だと、必ず、答えとなるものを教えてくれるのだが、この実験では、そのようなものがなかった。
3年女子	■学校では受験勉強だし、絶対にできない実験で、家でもできることじゃないので、良い経験をさせてもらったと思う。見知らぬ人と知り合って二日で仲良くなって、協力して工夫したものを作れるという経験はなかなかないので、この塾を進めてくれた母に感謝したいと思う。



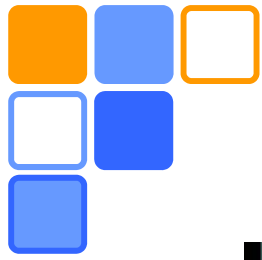
## 塾生の感想



青森市立古川中学校  
3年 荒川尚輝 さん

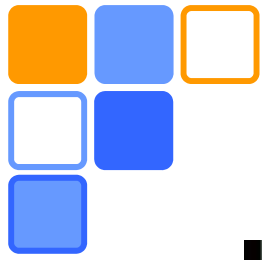


青森市立古川中学校  
3年 田中夢乃 さん



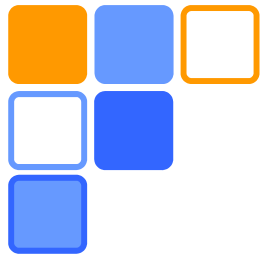
## 塾生の感想(荒川尚輝さん)





## 塾生の感想(田中夢乃さん)



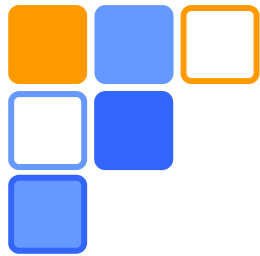


# 立命館中学校への派遣

## 「Rits Global Summit 2014」の概要

- 日時 平成26年2月3日(月)～2月8日(土) 5泊6日
- 場所 立命館中学校(京都府京都市伏見区深澤西出山町23)
- 参加者 「未来ひらめき創造塾」の塾生 3名
- 使用言語 英語
- 参加規模 海外6か国(中国、インドネシア、シンガポール、UK、USA、オーストラリア)の中学生55名、立命館中学校3学年
- 内容 開会式、学校紹介、文化紹介、ワークショップ、京都ガイドツアー、クラスパフォーマンスコンテスト、閉会式 など





# 平成26年度の開催予定

## 開催概要

- 日時 平成26年7月30日(水)～8月2日(土)  
3泊4日
- 場所 メイン会場:青森県総合学校教育センター(予定)  
宿泊先:青森公立大学国際交流ハウス(予定)
- 対象 県内在住の中学生30名程度
- 塾長 川口淳一郎 氏(宇宙航空研究開発機構 教授)
- 進行役 工藤倫子 氏(キャリアカウンセラー)

